

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 ) 立 ( 北星中 ) 学校

GIGA校内研修推進リーダー ( 岡本 永司 )

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
全教員がGIGA端末を活用することに抵抗感なく取り組み、ICT技術に長けた教員や活用に積極的な若手教員が一定数以上存在している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員に一人一台のGIGA端末が配備されていないため、使用する際に重なりが生じたり、事前に試行することがうまくできず、授業時に不具合が生じるなどの事例がある。</li> <li>・教員の知識、技能にはまだ差がある。</li> </ul>

## 校内研修のアイデア

- ・校内研究のテーマ[「主体的に活動できる生徒の育成」～ともに学びあうことを通して～]と関連させ、研究授業等ではGIGA端末の活用場面を意図的に設定する。
- ・各学年で使用した効果的なアプリケーションやデータ等を共有フォルダに蓄積していき、全体研修や若プロ等で紹介し、常時閲覧でき編集・加工等が可能な状態にする。
- ・C4thの運用と合わせ、日頃から職員のICT活用の意識を高めるため、昨年度に引き続き校務でのペーパーレス化や電子化を進めていく。
- ・一人では取り組みにくい動画視聴研修を、大画面モニター又はイヤホン等を使い同じ場所・同じ時間で取り組むことで、全体で研修を行うという意識を高める。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ①生徒が学習や行事等の場面でICTを活用する機会を、全教員が設定している。
- ②全教員が、カメラ機能やファイルの共有等の機能を効果的に活用し、意見の集約や全体共有を行することができる。
- ③GIGAスクール構想2年目を迎え、端末を使うこと自体が目的ではなく、学習理解を深化させる手段として全教員・生徒が端末を使うことに不安がなくなる。

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	GIGA端末の活用について (Teams開設) [全体研修] 端末操作個別支援 [個人・随時]	推進リーダー ICTサポーター	25日GIGA校内推進リーダー養成研修
5月	動画視聴による研修 [個人]	推進リーダー	17日推進リーダー研修
6月	校内研究授業実施 (社会・数学・理科) [教科部会・全体研修]	校内研究部	校内研究授業実施
7月	校内研究授業実施 (英語) [教科部会・全体研修] 1学期の振り返り	校内研究部	市教委授業づくり研修
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全教員が授業の中でGIGA端末を使用する場面を計画的に設けている。</li> <li>・生徒自身が自分の判断でアプリケーションを選択して活用している。</li> </ul>		
8月	実践例の紹介 [教科部会・全体研修] GIGA活用研修 [全体研修]	校内研究部	ICTサポーターによるGIGA端末活用研修
9月	推進リーダー研修会への参加・還流 [個人・全体研修] 校内研究授業実施 (国語) [教科部会・全体研修] 相互授業参観 [個人]	推進リーダー	推進リーダー研修
10月	授業での活用事例についての意見交換 [若手研修]	若プロ担当	
11月	学校訪問時での研究授業の実施 [個人] 思考判断表現場面での活用 [個人]	校内研究部	学校訪問
12月	各教科の実践報告研修で、GIGA端末を使用した事例の検証 [全体研修] 2学期の振り返り	校内研究部	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内だけではなく、各教科で取り組みやすい単元から、端末を持ち帰り家庭で取り組む課題を設定する。</li> </ul>		
1月	次年度に向けて改善点を出し合い、共通理解をはかる [教科部会]	校内研究部	
2月	今年度の振り返り 来年度の方向性を検討 [教科部会]	教務主任	GIGAスクール実践報告
3月	令和4年度学校研究のまとめ [全体研修]	校内研究部	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 )立( 光野中 )学校

GIGA校内研修推進リーダー( 相磯 至寛 )

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

### 成果

- ・GIGA端末を用いて授業を行う教員が増えた。
- ・これまで生徒や保護者、教師間でアンケートなどを行う場合、紙面で結果を集め、それを入力するという業務が発生していたが、アンケートをteamsで行うことで、その業務を削減することができ、結果集約のための時間短縮をすることができた。

### 課題

- ・GIGA端末を使う教員が増えたが、生徒の学習に対して効果的な使い方ができている教員がまだまだ多くない。
- ・実際にGIGA端末を用いた授業を行った教員からの感想の中に、紙媒体の方がよいという感想が多くみられる。
- ・GIGA端末に搭載されているMicrosoftのアプリには、使用内容に制限があり、使用しづらい。

## 校内研修のアイデア

- ・職員会議後の校内研修会の際に、当月のGIGA端末の活用実践例の共有を行う。特に、学校訪問の際は、GIGA端末を用いた授業が要請されているので。その使用内容と生徒の反応、成果などを職員に共有していただく。
- ・GIGA端末を用いた授業の使用状況を、各教員に自己確認していただく。
- ・GIGA推進リーダーを中心に、各学校でのGIGA端末使用例を調査し、職員に共有する。
- ・ICTサポーターより、ICTの技術系等に関する講義を行ってもらう。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・すべての教員が少なくとも1か月に1回は、GIGA端末を用いた授業をすることができる。
- ・ただ単にGIGA端末を持ちいた授業をするのではなく、教科の学びを深めることができるような使い方ができる。
- ・社会課題等の解決や一人ひとりの夢の実現に生かすことができる。
- ・授業以外でのGIGA端末の使用を推進する。(ex.朝の健康観察をformsで行う)

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	ICT機器と個人アカウント等の整備	推進委員会	
5月	ICT活用実践例の共有[全体研修]	推進委員会	
6月	ICT活用実践例の共有[全体研修]	推進委員会	
7月	ICT活用実践例の共有[全体研修]	推進委員会	
中間 目標	GIGA端末を用いることによる効果を実感できそうな活用を1回以上行う。		
8月	ICT活用実践例の共有[全体研修]	推進委員会	
9月	ICT活用実践例の共有[全体研修]	推進委員会	
10月	ICT活用実践例の共有[全体研修]	推進委員会	
11月	ICT活用実践例の共有[授業見学][全体研修]	各教科部会 推進委員会	学校訪問
12月	ICT活用実践例の共有[全体研修]	推進委員会	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの先生もGIGA端末の効果的な活用法を共有する。</li> <li>・GIGA端末で複数のコンテンツを使用している。</li> </ul>		
1月	ICT活用実践例の共有[全体研修]	推進委員会	
2月	ICT活用実践例の共有[全体研修]	推進委員会	
3月	ICT活用実践例の共有[全体研修]	推進委員会	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 )立( 笠間中 )学校

GIGA校内研修推進リーダー( 蔵谷 朋也 )

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<p>昨年度当初は、急速に高まるGIGAスクール化へのニーズに、先生方は不安を抱いていた。しかし、若者が中心となって積極的なICT活用と一人一台端末の活用に取り組み、職員室内で「チャレンジしていこう」という雰囲気が生まれた。ホワイトボードに表を作り、実践した内容を共有することで、教員同士が互いに教え合う様子が多く見られた。現在では、全教員がオンライン朝礼・授業を経験し、タブレットを活用した授業が当たり前になっている。</p>	<p>一人一台端末を活用する授業は多いが、指導する教員によって、活用内容に差がある。また、教科によっては活しにくい教科もあるため、様々な実践例を提案するなど、研修がさらに重ねる必要がある。また、生徒の一人一台端末の使用に関するルール作りや、白山市スキルモデルをもとにした段階的な指導が必要である。小中高連携を行い、小学校でどの程度の活用を行ってきたかや、高校入学までにどの程度の能力を身に付けさせるか明確にして指導を進めるといったことが、来年度以降の課題として挙げられる。</p>

## 校内研修のアイデア

- ・ 校内研究と連携し、教科横断的な相互授業参観を行い、授業に効果的なICT活用を共有する機会を持つ(年間を通して随時)。
- ・ GIGA校内研修推進リーダーを中心とし、研究部会、教科部会と連携して一人一台タブレットの活用法を検討する。
- ・ ICTが苦手な教員に対しては、個別に端末の操作方法を教える機会を持つ(年間を通して随時)。
- ・ GIGA校内研修推進リーダー・教科部長を中心に、ICTの授業活用実践を校内全体に広げる機会を持つ(年間を通して随時)。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・ 全生徒が、フィルターバブル現象の存在を知り、インターネットを介した情報にはバイアスがかかることを理解したうえで、情報収集することができる。
- ・ 全生徒が、授業の成果等を、グループで協力してデジタルベースにまとめ、発表できる。
- ・ 3年生が、目的に応じてデジタルベース(パワーポイント/ビデオ/ウェブサイト など)への適切なまとめ方を選択することができる。
- ・ 2年生が、文字・写真・グラフ・アンケート結果等を組み合わせて、デジタルベースに情報をまとめることができる。
- ・ 1年生が、構成を考えて、聞き手にわかりやすく情報をまとめることができる。
- ・ 全教員が、情報活用能力の育成場面を計画的に授業で取り入れている。
- ・ 全教員が、生徒が互いの考えを交換し共有して話し合いなどができるように、タブレットを活用することを指導できる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	[全体研修1] 新たな授業づくり研修(ステージ1 動画視聴) [個別研修1] 令和3年度 ICT活用授業例紹介	推進リーダー 推進リーダー	4/25 GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	[全体研修2] 新たな授業づくり研修(ステージ2 動画視聴) [教科別研修1] 新たな授業づくり研修(ステージ3 動画視聴)	推進リーダー 教科部長	5/17 GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	[教科別研修2] 授業実践例共有①	教科部長	6/2 学校訪問
7月	[全体研修3] 1学期実践報告会 [教科別研修3] 教科別実践の成果と課題(1学期)	推進リーダー 教科部長	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3年生が、目的に応じてデジタルベース(パワーポイント/ビデオ/ウェブサイト など)への適切なまとめ方を選択することができる。</li> <li>・ 2年生が、文字・写真・グラフ・アンケート結果等を組み合わせて、デジタルベースに情報をまとめることができる。</li> <li>・ 1年生が、構成を考えて、聞き手にわかりやすく情報をまとめることができる。</li> </ul>		
8月	[教科別研修4] 教科別実践内容の検討(2学期) [全体研修4] 校内研修(ICT関係)	教科部長 推進リーダー	
9月	[全体研修5] 総合的な学習の時間の発表について①	各学年GIGA担当	9/ GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	[全体研修6] オンライン授業研修	推進リーダー	
11月	[教科別研修5] 授業実践例共有②	教科部長	
12月	[全体研修7] 2学期実践報告会 [教科別研修6] 教科別実践の成果と課題(2学期)	推進リーダー 教科部長	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全教員が、情報活用能力の育成場面を計画的に授業で取り入れている。</li> <li>・ 全教員が、生徒が互いの考えを交換し共有して話し合いなどができるように、タブレットを活用することを指導できる。</li> <li>・ 全生徒が、授業の成果等を、グループで協力してデジタルベースにまとめ、発表できる。</li> </ul>		
1月	[全体研修8] 情報モラルについて	ICTサポーター	
2月	[教科別研修7] 授業実践例共有③	教科部長	2/24 実践報告メキ
3月	[全体研修9] 1年間の反省、来年度に向けて [教科別研修8] 教科別実践の成果と課題(3学期)	推進リーダー 教科部長	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 )立( 美川中 )学校

GIGA校内研修推進リーダー( 政谷 泰俊 )

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

### 成果

- ほとんどの教科で資料の提示やデータの共有などに利用することができた。
- 学校全体としては、各種アンケートはほぼ全てFormsを活用し作成から集計まで行うことができた。
- 急速3学年がオンライン学習になっても、全員が学習に取り組むことができていた。
- 小テスト、実験データの共有、プログラミング、パワーポイントの共同編集に取り組んだ。

### 課題

- 研究授業や実践報告を通して、様々なツールを紹介し、使ってもらえるようにしていかなければならない。
- 特にskymenu cloudはまだ活用しきれていないため、実践例等も活用しながら、教員、生徒全員が使えるようにしていきたい。

## 校内研修のアイデア

- SSN内の<ICT活用授業動画>を視聴し、実践につなげる。
- 実践事例の報告をし、情報を共有する。(各教科より)
- 校内の研究部と連携し、研究授業でICTを活用した授業を公開する。
- 使い方の研修からステップアップして、活用方法の研修を充実させる。
- 各教科の要望をアンケートで集約し、課題別研修とする。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- 各教科でICTを活用した協働学習を実現させる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月			
5月	教科ごとにSSNの研修動画を視聴する。	各教科	
6月	教科ごとにSSNの研修動画を視聴する。	各教科	
7月			
中間 目標	各教科で実施できるICTを活用した協働学習について理解を深め、実践する。		
8月	1学期に実践した内容について発表し、情報交換をする。	各教科	
9月			
10月	アンケートを実施し、ICT活用についての研修の要望を調査する。	GIGA担当	
11月	アンケート結果をもとに、研修を実施する。	GIGA担当	ICTサポーター
12月			
中間 目標	各教科で実施したICTを活用した協働学習について共有し、より深まる授業づくりをする。		
1月	各教科の実践内容をまとめ、全体に報告・共有する。	GIGA担当	
2月			
3月			

目標の達成に影響を与える現状

＋ (強み)

- ・若手、中堅教員を中心にICT機器を積極的に活用している。
- ・各ソフトの活用場面の区分けを明示できるようになった。

－ (弱み)

- ・ICT機器の理解に教員間の差がある。
- ・教室での画面の投影は大きいものではない。

校内研修のアイデア

- ・各学年のギガスクール担当を中心に少人数での研修も行っていく。
- ・ICT機器の理解度別に研修を設定していく。
- ・指導案にICT機器の利用する際の記載を統一する。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・全生徒が「スカイメニュークラウド」、「チームズ」の機能を1人で利用できるようにする。
- ・全教員がオンライン通信のための基本操作を研修で知ることができる。
- ・すべての教員が、授業で活用できるICT機器の機能を研修を通して知ることができる。
- ・各学年で各学期に、いずれかの教科で1回以上公開授業を行い、略案を蓄積していく。

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	年間研修計画についての説明 (全体) ステージ1・2の動画視聴による研修 (全体) ミニ学習会 (全体)	推進リーダー 研修推進チーム	第1回GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	ステージ3の動画視聴による研修 (全体) ネットリテラシー学習会 ミニ学習会 (全体)	推進リーダー 研修推進チーム 人権教育担当	新たな授業づくり研修受講状況報告 スマホ安全教室
6月	ミニ学習会 (全体) 公開授業 (推進チーム)	推進リーダー 研修推進チーム	
7月	ミニ学習会 (全体) 公開授業 (推進チーム)	推進リーダー 研修推進チーム	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームズでの連絡方法を確立する</li> <li>・指導案にICT機器の利用する際の記載を統一する。</li> <li>・指導案を3枚以上保存する</li> </ul>		
8月	ミニ学習会 (全体) 公開授業	推進リーダー 研修推進チーム	
9月	ミニ学習会 (全体) 公開授業	推進リーダー 研修推進チーム	
10月	ミニ学習会 (全体) 公開授業	推進リーダー 研修推進チーム	
11月	ミニ学習会 (全体)	推進リーダー 研修推進チーム	
12月	ミニ学習会 (全体)	推進リーダー 研修推進チーム	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームズを通じた研修を2週間に1回以上行う。</li> <li>・指導案を3枚以上保存する</li> </ul>		
1月	ミニ学習会 (全体) 公開授業	推進リーダー 研修推進チーム	
2月	ミニ学習会 (全体) 公開授業	推進リーダー 研修推進チーム	
3月	ミニ学習会 (全体) 公開授業	推進リーダー 研修推進チーム	

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みまでに研修会を充実させることで、パソコンを使う場面や授業で使えるアプリを学校全体に紹介することができた。</li> <li>・パソコンの使用で起こる操作上の疑問やトラブルはICTサポーターや事務の方にも協力して対応することができた。</li> <li>・様々なアプリがある中で、どれが学習において効果的に使用できるかを多くの世代の先生方に試行錯誤していただけた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンを使う場面は多々あったが、学習において効果的な使用場面をカリキュラム化することはできていない。教科部会で効果的に使用できる単元を話し合い、どのように授業に活かしていくかを確認していく必要がある。</li> <li>・パソコンは生徒の意見交換において使用するとき、スピード感に欠けることがある。活動内容によっては、紙媒体でやりとりしたほうが速い場合もあり、効果的な使い方を検討していく必要がある。</li> </ul>

校内研修のアイデア

今年度の学校経営重点目標

- (1) 授業力・学力向上に向けて校内研究を学校全体で取り組む『わかりやすい授業』
- (2) 特別な支援を必要とする生徒への対応を充実させる
- ・ICTを活用した深い学びを実現するため、月1回の教科部会での情報共有を行う。
- ・若プロ研修でICTを活用した授業実践の共有を行う。全体へも還元し、ベテラン教師のICT活用の啓発を行う。
- ・夏期休業中にTeams等の研修を行い、その有用性を知り、活用の幅を広げる。
- ・不登校生徒とのコミュニケーションツールとして、GIGAパソコンを活用し、不登校解消につなげる。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・PowerPointの共有機能により、グループで発表準備をして、資料を共同作成することができる。
- ・クラスのデータをわかりやすく整理するために、Excelの共有機能を使う。
- ・小テストをFormsで解答することができる。
- ・生徒全員がSkymenu使って自分の意見を表出し、他者の意見を共有することができる。
- ・調べ学習では、公式ホームページから必要な情報を探し出し、情報をまとめることができる。
- ・職員全員がTeamsのビデオ通話(ライブ配信)を使いこなし、学校行事に参加することができる。
- ・アンケート調査を実施するときにFormsを活用することで、業務改善を実現する。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	年間研修計画についての説明[全体] 動画視聴による研修(校内研修推進リーダー)	推進リーダー 教科リーダー	GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	GIGAパソコン使用上の注意点 アプリの種類と使い方 教科部会による情報共有	推進リーダー 教科リーダー	職員会議
6月	教科部会による情報共有	教科リーダー	研究授業
7月	教科部会による情報共有	教科リーダー	研究授業
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒全員が自分の意見を表出、他者の意見を共有することができる。</li> <li>・教師全員がGIGAパソコンを使い学習効果があると考えられる授業を1回以上行う。</li> </ul>		
8月	前期実践報告会 情報モラル研修 教科部会による情報共有	推進リーダー ICTサポーター	
9月	教科部会による情報共有	教科リーダー	
10月	教科部会による情報共有	教科リーダー	研究授業
11月	教科部会による情報共有	教科リーダー	
12月	教科部会による情報共有	教科リーダー	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師全員がどのような場面でICTを活用できるか、考えられるようになる。</li> <li>・全生徒がPC使用に関わるモラルを習得し、日常的に適切に使用できる。</li> </ul>		
1月	教科部会による情報共有	教科リーダー	
2月	教科部会による情報共有	教科リーダー	
3月	教科部会による情報共有	教科リーダー	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

白山市立鳥越中学校

GIGA校内研修推進リーダー 川田 篤

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>校内研究と連携し、各教科での活用や実践を定期的に共有することができ、他教科での活用に繋げることができた。</li> <li>どの教科でもGIGA端末の活用が行われたことで、生徒の端末活用スキルを向上させることができた。</li> <li>GIGA端末を活用することで生徒の学習活動の経過を共有することができ、きめ細やかな評価に繋げることができた。</li> <li>全校生徒はどの教科や委員会活動等においても、GIGA端末を活用した学習活動に取り組むことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的な活用によって、全ての学習活動をGIGA端末で完結させようとするのではなく、「マニュアルとデジタルの融合とバランス」による学力向上を目指し、GIGA端末の効果的な活用を考えると同時に、ノートやワークシート、グループ学習やペア学習を効果的に組み合わせる方法を今後も研究していく必要がある。</li> <li>家庭へ持ち帰ってGIGA端末で学習する点においては、まだまだ課題が多い。オンラインでの授業配信や双方向での授業、家庭での課題への取り組みせ方などは、今後も実践を重ねてよりよい方法を見つけていく必要がある。</li> </ul>

## 校内研修のアイデア

### <学校の研究主題>

自分の考えを吟味し表現することができる生徒の育成

### <研究の重点>

交流後の学びを深めるための手立ての工夫

### <活用方法>

研究主題と重点に迫る手段として端末を有効活用する。

さまざまなソフト、アプリを活用し、授業の中の交流場面をより効率化したり、多くの意見を共有したりするために活用していく。

### <具体的な研修方法>

- ・年度の前半は、端末やアプリの活用方法を確認し、授業でどんどん使う。
- ・実践、活用している教員や教科から研究授業と実践報告を行う。
- ・実践報告をもとに、他教科や他の場面での活用を広げる。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・日常的に授業で端末を活用し、どんな授業場面においてもスムーズにソフト、アプリを活動に応じて活用することができる。
- ・端末及びプレゼンテーションソフトを活用し、学習内容や学習の成果を相手にわかりやすくプレゼンすることができる。
- ・端末を家に持ち帰り、事前に出された課題に取り組んだり、オンライン配信の授業に参加したりすることができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	[全体研修]校務支援システム研修 [研究授業①]校内研究連携(提案授業) 社会科	推進リーダー	学校評価アンケート (端末持ち帰り) 研究(提案授業)
5月	[全体研修]Microsoft Teams・Forms研修	推進リーダー	
6月	[研究授業②]校内研究連携 理科	担当教員	期末テスト前端末持ち帰り学習
7月	[全体研修]オンライン授業実施研修 [研究授業③]校内研究連携 国語科	推進リーダー 担当教員	学校評価アンケート
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての教員がTeams、Formsを日常的に活用した授業実践を行う。</li> <li>・全ての生徒が、自分の考えや意見を他者に公開するスキルを身に付ける。</li> </ul>		
8月	[全体研修]1学期の実践報告会 [全体研修]Power Point活用研修	推進リーダー ICTサポーター	オンライン登校日 eライブラリーを活用した夏休み課題
9月	[研究授業④]校内研究連携 数学科	担当教員	
10月	[全体研修]ICTサポーターによる研修	推進リーダー	ジオパーク全国大会 文化発表会
11月	[全体研修]ICTサポーターによる研修 [研究授業⑤]校内研究連携 保健体育科	ICTサポーター 担当教員	
12月	[研究授業⑥]校内研究連携 英語科	担当教員	学校評価アンケート
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての教員が、端末を効果的に活用して授業実践を行う。</li> <li>・全ての生徒が、プレゼンテーションソフトの基本的な活用スキルを身に付ける。</li> <li>・全ての生徒が、端末を持ち帰って教科の課題やドリル学習に取り組むことができるようにする。</li> </ul>		
1月	[全体研修]2学期の実践報告会	推進リーダー	
2月	[全体研修]実践報告会とまとめ	推進リーダー	
3月	[全体研修]1年間の振り返りと来年度へ向けて	推進リーダー	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 )立( 白嶺中 )学校

GIGA校内研修推進リーダー( 山口 浩幸 )

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果	課題
①普段の授業の中で、便利なツールとして授業で使ってみるという今年度の目標を達成することができた。 ②3年生のオンライン授業のため、5教科を中心にGIGA端末の利用をすることができた。またTeamsで朝・終礼、黒板を写しながらの授業なども行えるようになった。 ③Formsのアンケート機能を利用して、校内のアンケートを実施することができた。	①3年生のオンライン授業では画面共有、図に書き込みをしながらの授業を進める方法など、活用できている先生とそうでない先生との間で差が見られる。 ②Office365、Skymenuなど選択肢があるなかで、どれを中心に推進していけばいいのか明確にできず、十分な研修を行うことができなかった。 ③「効果的な活用」と呼ぶには、課題が残った。

## 校内研修のアイデア

- ①アンケート機能によるまとめや振り返りと、その共有方法(県教員総合研修センター指導主事招聘)。
- ②思考ツールやデジタル付箋によるグループ交流方法(県教員総合研修センター指導主事招聘)。
- ③実践報告と助言(県教員総合研修センター指導主事招聘)。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

各教科の授業や総合的な学習での、思考を「深める」場面や授業の「まとめ」の場面においてGIGA端末を「文房具の一つ(ツール)」として活用し、探求したことをまとめさせたり発表させたりすることができる授業形態の工夫と、生徒の育成。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	「授業におけるGIGA端末の活用例」[全体研修]	推進リーダー	4/25(月) 第1日GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	「アンケート機能による、まとめや振り返りとその共有方法」 ※[講師を招いての小中全体研修]	推進リーダー	5/17(火) 第2日GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	「授業参観・ICT活用実践報告会」[全体研修] 「公開授業」3回のうち、1回はGIGA端末を活用する。	推進リーダー 研究主任	授業公開週間 全員要請訪問(~12月末)
7月	授業アンケート 「ICT活用実践報告会・1学期のまとめ」[全体研修]	研究主任 推進リーダー	生徒・教員・保護者アンケート実施
中間 目標	・全教員がGIGA端末を、交流場面や終末で活用する。		
8月	「ICTの効果的な活用方法」 ※[講師を招いての小中全体研修]	推進リーダー	
9月	「ICT活用実践報告会」[全体研修]	推進リーダー	9/14(水) 第3日GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	「ICT活用実践報告会」[全体研修]	推進リーダー	10/13(木) 学校訪問
11月	「授業参観・ICT活用実践報告会」 ※[講師を招いての小中全体研修] 「公開授業」3回のうち、1回はGIGA端末を活用する。	推進リーダー 研究主任	授業公開週間
12月	授業アンケート 「ICT活用実践報告会・2学期のまとめ」[全体研修]	研究主任 推進リーダー	生徒・教員・保護者アンケート実施
中間 目標	・GIGA端末を活用し、課題を「深める」工夫ができる。 ・各教科の授業や総合的な学習で、GIGA端末を効果的に活用して探求したことをまとめさせたり発表させたりすることができる。		
1月	「ICT活用実践報告会」[全体研修]	推進リーダー	
2月	「ICT活用実践報告会」[全体研修]	推進リーダー	
3月	「今年度の振り返りと来年度に向けて」[全体研修]	推進リーダー	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

学校名 ( 野々市市 ) 立 ( 野々市中 ) 学校

GIGA校内研修推進リーダー 氏名 ( 大下 亮晴 )

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果	課題
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>半数以上の先生が、授業でクロムブックを使用するようになった。</li> <li>欠席連絡やアンケートなどをGoogleフォームでできるようになった。</li> <li>日常的にG Suiteの使い方や授業での活用についての会話が職員室で行われ、1人のスキルが周りに波及していった。</li> <li>実践を職員専用のクラスルームに報告し、実践共有できた。そのことによってICT活用に前向きな空気ができていった。</li> <li>授業を構想し、必要な場面でICTを活用するという流れができており、必然性のある使い方ができていた。</li> </ul>	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県指定の動画視聴において、全体で時間を取るのではなく、個々の時間で視聴するように呼びかけたが、なかなか進まなかった。動画のリンクが2つ以上あり、教科によっては本数が多く負担を感じる職員が見られた。</li> <li>クロムブック使用の際に様々な問題が起こった。生徒が使用する場合の細かいルール設定が必要だが、準備が間に合わないことがあった。</li> </ul>

## 校内研修のアイデア

- Gsuiteの使用例を共有する。(教員のClassroomにて)  
→授業での使用例を交流し、共有する。
- できる限り個人内で完了する研修とする。
- オリジナルの研修動画を作成し、個人で視聴できるようにしたり、職員室で上映する。
- 職員がClassroomに触れる機会を増やす。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

教師全員がClassroom、Gsuiteの使用に慣れて授業での活用を工夫する。

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月			
5月	全校一斉の生徒総会での活用	全員	生徒総会
6月	個々の研究	全員	
7月	教科部会ごとに活用した授業の情報交流	全員	
中間目標	G Suiteの使用方法を職員間で共有し、職員のClassroom内で共有し、教員が授業の目的を達成するために、必要なICT機器を活用することができるようになる。		
8月	夏休み中のオンライン学級朝礼	担任 副担任	
9月	個々の研究	全員	
10月	学校訪問、研究授業	授業担当の先生	
11月	授業の目的に応じたICT機器の活用についての交流	全員	
12月			
中間目標	G Suiteの使用方法を職員間で共有し、職員のClassroom内で共有し、教員が授業の目的を達成するために、必要なICT機器を活用することができるようになる。		
1月	個々の研究	全員	
2月	授業の目的に応じたICT機器の活用・交流	全員	
3月	行動の記録や成績評価への活用 (フォームでのアンケート)	全員	